

平成 20 年度第 6 回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成 20 年 9 月 3 日 (水) 16:00 ~ 18:20
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教 授) 関戸好子, 遠藤盛男, 佐治順子, 川村武, 土屋香代子, 伊藤ひろ子, 徳永恵子, 中塚晴夫, 長澤治夫, 宮林幸江, 山田嘉明, 弓谷行宏, 武田淳子, 塩野悦子, 真覚健, 安齋由貴子, 吉田俊子 (准教授) 遠藤芳子, 福嶋龍子, 原玲子, 佐々木久美子, 高橋方子, John Wiltshier, 高橋和子, 萩原潤 (講 師) 鹿野裕美, 阿部幹佳 (助 教) 大沼珠美, 大須賀ゆか, 三國和美, 大池真樹, 阿部智美, 阿部桃子, 竹本由香里, 佐藤憲子, 丸山真紀子, 高野英恵 (38名) <div style="text-align: right;">事務局 中村総括, 大森次長, 齋藤</div>		
欠席者	桂晶子, 只浦寛子		
署名人			
	議 事 内 容		
	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 教授会議事録(8月定例教授会)の確認及び議事録署名人の指名について 8月定例教授会の議事録の確認について諮られ、了承された。続いて議事録署名人として土屋香代子教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>平成 20 年度前期成績判定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 <p>平成 20 年度前期科目等履修生の成績判定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 <p>学部各委員会提出事項について</p> <p>[学生委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 休退学等について 学生 5 名の休学について説明があり、原案のとおり承認された。 続いて、学生 1 名の退学について説明があり、原案のとおり承認された。 <p>[教務委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 20 年度後期科目等履修生の合否判定について 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 <p>[入試委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 21 年度学生募集要項(一般選抜)について 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 ・ 平成 21 年度編入学者選抜試験実施要領について 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 <p>[将来構想委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護学部・看護学研究科プロジェクト(案)について 資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。 <p>[研究・紀要委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紀要について 刊行会から抄録をそのまま掲載し、掲載料として論文 1 件につき 420 円支払うという依頼が来ており、著作権が看護学部にあるということから、抄録の掲載について、諮られ、原案のとおり承認された。 <p>全学委員会関係提出事項について</p> <p>[国際センター運営委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護学部国際センター運営委員について 看護学部選出委員である只浦講師が海外研修で不在となるため、その代替として関戸教授を推薦することについて諮られ、原案のとおり承認された。今後、国際センター運営委員会で承認された場合、9月評議会で国際センターから報告され、最終決定されることが述べられた。 また、今まで着任後すぐに全学委員に就任した例が無いことや、学部委員会では、既に只浦講師の役割の引継ぎが行われていることから、関戸教授は他の委員会には入らないことが諮られ、承認された。 		

人事について

- ・ 今年度末での退職者 1 人 () について諮られ、承認された。
続いて、後任の公募にあたり、選考委員会を立ち上げたいことが述べられ、選考委員として
が選任され、承認された。

その他

- ・ 後期の講義（保健福祉行政論）について
4 年生の必修科目である保健福祉行政論について、養護実習の期間が後期の授業期間に入っており、講義の日に重なる学生がいる状況であるため、今年は個別対応を行うことになるが、来年度以降もこのような状況になる可能性があるため、対応の検討の必要性が述べられ、後期の履修登録状況も把握しながら、来年度に向けて調整を行うこととなった。

(3) 報告事項**評議会報告****[審議事項]**

- ・ 教員非遵行為に係る審査小委員会の報告について、懲戒処分が決定したこと、セクシャルハラスメントの防止対策として 学生全員にセクシャルハラスメント防止カードを配布すること 初任者研修を特に強化すること 部局長は管理監督の責任があるという自覚を持って一定の責任を取るということの 3 点が確認されたこと等の報告がなされた。
- ・ 国際センター専任教員の選考について、ティモシー・ジョンフェラン氏が教授として承認され、担当科目は英語講義 ・ と留学生対応の日本事情であること、10 月 1 日より任用されること等の報告がなされた。
- ・ 宮城大学大学院食産業学研究所設置準備委員会の設置について、資料に基づき報告がなされた。
- ・ 共通教育音楽担当教員の人事計画案について、前回の看護学部教授会で認められた人事計画案に、「法人化に伴い、教員は非公務員となるほか新しい就業規則に従うこととなります。」という 1 文が加わり承認されたことの報告がなされた。
- ・ 地域連携センター専任教員の人事計画案について、資料に基づき報告がなされた。

[報告事項]

- ・ 平成 20 年度宮城大学運営協議会についての報告がなされた。
- ・ 当面の課題（当面の重要案件への具体的対応）について、資料に基づき報告がなされた。
- ・ 法人化本部報告について、7 月 16 日に行われた宮城大学評価委員会で指摘があったことについて推進会議で対応を考えていること等の報告がなされた。
- ・ 本学入試に関する高校長アンケート結果について、資料に基づき報告がなされた。

全学委員会報告**[地域連携センター]**

- ・ 平成 20 年度宮城大学地域連携シンポジウムについて、資料のとおり報告がなされた。

学部各委員会報告**[教務委員会]**

- ・ 後期の時間割について、資料のとおり報告がなされた。
- ・ 後期の履修登録について、履修登録の手引きを事務局前の掲示板と Web に掲示すること等の報告がなされた。

[入試委員会]

- ・ 看護学部特別選抜試験合格者の皆様へ（案）について、資料のとおり報告がなされ、コメントについては、教務委員と入試委員で担当することが述べられた。
- ・ 入試選抜試験日については、教員が全員体制で臨むことから、原則として実習日としないことが再確認された。
- ・ A O 入試の一次選考結果について、8 月 27 日に課題レポートの評価・出願書類の採点を行った結果、応募者 15 人中、上位 8 人を一次試験合格と決定し、今後、9 月 24 日に二次選考の面接、10 月 22 日に三次選考の面接を行う予定となっていることの報告がなされた。

[倫理委員会]

- ・ 前回の教授会で継続審議中と報告していた教員からの研究計画の倫理審査 1 件について、承認されたことの報告がなされた。

[実習委員会]

- ・ 9 月 1 日（月）に実施された実習期間中の地震発生を想定した訓練について、22 名の参加があったこと、次回の訓練が 10 月 1 日（水）午前 11 時に実施されることの報告がなされた。

その他

微量採血のための穿刺器具の複数者使用に係る血液検査結果について、資料のとおり報告がなされた。

(4) その他

教員データベースについて、個人情報まで公表する必要があるのか、公表の判断を各教員に任せることが出来ないのかをもう一度検討していただきたいとの意見が述べられた。

以上

議事録署名人

氏名 桑名 佳代子 印

氏名 徳永 恵子 印